

「狭山ゴルフ・クラブコンペ」

総支配人による研修会付き



CHGスタッフ

郡上がお届けします!

2013年 8月28日 (水)

今

回は、「狭山ゴルフ・クラブ」で開催した、ゴルフコンペの様子をご紹介します。埼玉県にある「狭山ゴルフ・クラブ」は、現在は27ホールですが、昭和34年に18ホールで仮開場した、今年で開場56年目の名門ゴルフ場です。開場してから40年間はあらゆるプロツアーの開催を断ってきた、完全なるメンバーシップコース、閉鎖的なコースとして有名なコースでした。

2002年からダイヤモンドカップゴルフや日本シニアオープンゴルフ選手権などが開催されるようになり、2016年には、日本オープンゴルフ選手権競技の開催が決定しています。今回のゴルフコンペは、日本オープンで使用するコースと同じ、西コース・東コース

ス

で開催されました。

タート前には、高級感あふれるクラブハウスをバックに集合写真を撮り、ゴルフ場総支配人の海老原様にもご挨拶頂き、参加者の皆さんの「日本オープン開催コースを攻略するぞ!」という気分が最高潮に。ゴルフを愛する事務局スタッフもプレイしたい気持ちを抑え、皆さんを送り出しました。

狭山ゴルフ・クラブは、近くに飛行場があることもありコース自体は平坦ですが、要所要所に池やバンカーが巧みに配置されており、コース攻略するにはマネジメントが必要です。皆さん、キャディーさんにコース戦略を随時尋ねながらプレーされていました。狭山ゴルフ・クラ

ブのキャディーさんはとても爽やかで感じが良く、キャディーさんから参加者の方に積極的にお話をして頂けるので、親近感が湧き、とても心地よくラウンドできるという印象でした。こういったキャディーさんの心配りや雰囲気を見、会員を大切に家族的な関係を築きたいという開場当時のからの思いが受け継がれ、形となって表れていると感じました。



プレー後には、再度総支配人の海老原様よりゴルフ場のコースや、歴史、2016年開催の日本オープンについて詳しくご紹介頂き、皆さん頷きながら聞かれました。

また、「さすが、名門コース。コースのコンディションがとても良かった」「キャディーさんの対応が良かった」「なかなかプレーできないコースで初めてプレーしましたが、良かったです。また来たいです」などのお声も多く頂くことができました。

まだプレーされたことがない方は、CHGで通常予約も受付けておりますので、ぜひ日本オープン開催までに、プレーされてみてください。「さすが日本オープンが開催される名門コース！」と感じられる素敵な時間になるはずです。

